

経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられる

様の入院計画表

(患者ID: _____)

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

岡山赤十字病院 病棟 (6階南)

泌尿器科 主治医 竹中皇・佐古智子・片山聡・富永悠介 受け持ち看護師 _____

患者様署名 (代理人署名) _____

日付	入院時から手術前々日	手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2~3日目
	月 日	月 日	手術前	手術後	月 日	月 日・日
達成目標	・手術の説明を受け、不安や疑問な点が質問できる。			・尿に異常がない。		・退院できる。
説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活、手術について看護師が説明します。下記の必要物品を準備してください。 バスタオル 1枚 T字帯 1枚 ティッシュペーパー 麻酔科医の手術前の訪問があります。 手術室看護師の手術前の訪問があります。 薬剤師の手術前の訪問があります (手術中使用する薬剤あれば) 		<ul style="list-style-type: none"> 家族の方は、手術中、病室あるいはデイルームでお待ちください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術直後、主治医より家族の方に、手術についての説明があります。 		退院 (状況により、退院予定が変更になることがあります。) <ul style="list-style-type: none"> 今後の日常生活について、主治医・看護師がお話します。
検査			<ul style="list-style-type: none"> 血圧、脈拍、体温を測ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 血圧、脈拍、体温を測ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝、体温、脈拍を測ります。 	
処置薬剤		爪きりをして下さい	<ul style="list-style-type: none"> 10時頃より点滴をします。(午後より手術の場合) 手術衣(お持ちします)に着替え T字帯をつけてください。 _____ 時 _____ 分頃、手術室へ行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴(500ml)を2本します。 痛みや尿管の違和感が強い場合、鎮痛剤を投与します。 *手術中に膀胱内へ治療薬を注入することがあります。その場合は一定時間尿が流れないように管を止めておきます 		
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 自由です。 			<ul style="list-style-type: none"> ベッド上で過ごしてください。 頭は起こさないでください。(夕食時のみ坐位可) 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の回診の後より自由です。 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> トイレへ歩いて行ってください。 			<ul style="list-style-type: none"> 尿管が入ります。 排便は、床上で便器を使用し行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後1~2日目に尿管が抜けます。 トイレへ歩いて行ってください。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 普通食が出ます。 		<ul style="list-style-type: none"> _____ 時から絶食です。 _____ 時から絶飲食です。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室から帰室して2時間後に水分摂取可能です。 夕食より普通食がでます。 	<ul style="list-style-type: none"> 普通食がでます。 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 入浴またはシャワーを浴びてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 7時~8時にシャワーをしてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 体を拭き、着がえをします。 	尿管が抜ければ入浴が出来ます。

特別な栄養管理の必要性 有・無 (どちらかに○)
 総合的な機能評価: 自立 ・ 一部介助 ・ 全介助

入院時この用紙を持参してください。